



# 大いちょう

平成30年 4月 9日  
さいたま市立高砂小学校

高砂小学校だより 平成30年度 No. 1

048(829)2737

## 平成30年度のスタートにあたって

校長 並木 昌和

平成30年度、本校は創立より148年目を迎えました。本年度は新入生169名を迎え、全校児童972名、28学級、併せて「ことばときこえの教室」(通級指導教室)、教職員73名でスタートをいたしました。

この度の人事異動により、2年間、校長として力を発揮された 石山 大介校長の後を受け 並木 昌和(なみき まさかず)が着任いたしました。

歴史と伝統のある高砂小学校校長としての職務は身に余る重責です。校長室では常に恩師に仕事ぶりを見つめられているようで、緊張をします。責任の重さをしっかりと受け止め、常に学ぶ姿勢を忘れず新たな気持ちで本校の子どもたちのために誠心誠意努力をいたす覚悟でございますので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年度も「たくましく かしこく さわやかに 一個(こ)の確立と公(こ)の発展をめざす子の育成—」の学校教育目標の下、「明るく 仲よく 進んで」を校訓に、重責を果たすべく教職員一同、共働共励の精神でよりよい教育の創造に向けて、全力を尽くしてまいり所存です。

本校に関係する全ての方が「誇り」をもち、

子どもが 学んでよかった

保護者が 通わせてよかった

地域の方が 在ってよかった

教職員が 勤めてよかった と実感できる学校にしたいと思っています。

春休み中に校庭で出会った子どもが笑顔で元気よくあいさつをしてくれました。あの笑顔を見た瞬間、「あの笑顔を裏切ることはできない。」という思いを強く持ちました。

私たち高砂小の職員は、子どもたちの“夢”と“希望”と“命”を預かっているということを肝に銘じ、子どもたち一人ひとりが存在感をもち安心して学校生活を送れるよう全力で取り組みます。子どもたちや保護者の皆様から厚い信頼を得ることができるよう頑張ります。子どもを育てるには学校・家庭・地域の連携が必要不可欠です。新学期になり、新しい学級、担任、友だちが決まったら、「よかったね。」「楽しくなりそうだね。」と温かい励ましの言葉をかけてあげて欲しいと願っています。よりよい30年度を一緒にスタートさせましょう。